

今よりも、もっと住みやすいまちへ！

# 小林 たつや

西東京市議会議員

地元生まれの地域力



小林たつや

池沢たかし

# 池沢 たかし

前西東京市副市長

行政の超エキスパート

小林たつや市議会報告の特別企画として、  
前西東京市副市長の「池沢たかしさん  
との対談」を企画しました。

高齢者の皆様や子どもたちが

住みやすい西東京市の実現

**小林** 池沢前副市長、2期7年5カ月の副市長の重責、また市役所生活39年間、本当にお疲れ様でした。決意を新たに西東京市の未来のために働きたいとのことですが、池沢前副市長が目指す西東京市とはどんな街ですか？

**池沢** 小林たつや議員が平成7年、三十三才で当選されたときには、私はすでに保谷市の職員でした。そして、平成13年、田無市と保谷市が合併し、西

東京市になり、まさか副市長を自分が勤め、新たな挑戦をするとは夢にも思っていないませんでした。私は丸山浩一市長が進めた「健康応援都市の実現」という理念を引継ぐことはもちろん、コロナ対策に

今まで以上に全力を尽くし、市民の命と暮らしを守り抜きたいと考えております。特に高齢者の皆様や子どもたちが住みやすい西東京市を実現していきたいです。

**小林** 池澤さんは、丸山市長が進めた「健康応援都市の実現」を今よりももっと進めていくと私も思っております。市役所勤めも長いと思いますが、何が一番大変でしたか？



池沢たかし

前西東京市副市長。旧保谷市役所に入庁し、以来39年間奉職。行政の「超」エキスパートであると同時に、無類の演歌好きという面もある。

**池沢** 私は、田無生まれの保谷育ちでして、昭和57年に旧保谷市役所に入庁しました。元々田無の谷戸小学校にいて、保谷第一小学校に転校し、青嵐中学校、保谷高校と地元でお世話になって、京都の同志社大学に学んだ後、育てて頂いた地域に少しでも恩返しをしたいと保谷市役所に入庁しました。

様々な部署を経験しましたが、一番大変だったのは、両市の合併でした。当時は徹夜仕事も多く、1月21日の新市が出来たときにはホッとしました。**小林** 谷戸小と言う事は私の先輩ですね。私も合併時は田無市議会議員として頑張っておりましたが、池澤さんは、40代で実務を取り仕切られていたので、本当に大変だったと思います。そして西東京市の合併は、平成の大合併の見本となりました。

合併してもう20年になりますが、あの時は本当に大変でしたね。

**池沢** 紆余曲折ありましたが、市民サービスは格段に向上したと思います。「いこいの森公園」や「はなバス」は合併しなければ、実現出来なかったと思います。

# 西東京市に全力!!

## いけざわ 池沢たかしプロフィール

前西東京市副市長



1959年(昭和34年)生まれ。西東京市北町在住。  
 谷戸幼稚園卒園後、谷戸小学校へ入学し、保谷第一小学校へ転校し卒業。  
 青嵐中学校、都立保谷高等学校、同志社大学法学部卒業後、保谷市役所入庁。  
 以来、勤続39年。  
 2001年(平成13年)の田無市・保谷市合併の際は中心的役割を果たし、  
 新市建設計画の策定、その後、西東京市初の総合計画、財政フレームの策定  
 に携わった。47歳で西東京市最年少の部長となる。  
 企画や財政のエキスパートであると同時に、高齢者支援課長、教育長職務代  
 理者などを歴任し、福祉や教育の現場にも強い。  
 2013年(平成25年)、副市長に就任。約8年間、丸山市政を支える。



ホームページ



Facebook

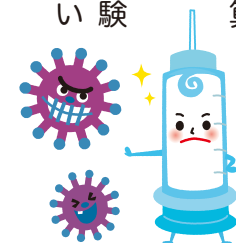


LINE

- 家族 妻・娘3人(結婚して独立)・孫5人のジイジでもある。
- 趣味 登山・ジョギング・料理

1市2庁舎体制にも一定の目的が立ち、これか  
 らは小中学校の建て替えや教育環境の充実をはか  
 りたいと思います。

「人生100年時代」をどう生きていくかとい  
 うのは、日本全体の課題でもあります。今後のコ  
 ロナ対策でも、ウィズコロナの予算  
 編成やワクチン接種の準備等、  
 様々な課題があると思います。



私は市役所生活の今までの経験  
 を活かし、皆様のお役に立ちたい  
 と考えおります。

**小林** 池澤さんの力強い決意を感じました。市政  
 運営というのは誰にでもできるものではないので、  
 現在のコロナ禍の中では、財政課長や高齢者支援  
 課長等そして副市長を経験された、池澤さんの現  
 実的な手腕が求められていると思います。

私は今後の市政運営に対して高齢者の皆様のフ  
 レイル(虚弱)予防を鍼灸師である経験と知識を  
 活かし、医師会をはじめとした各種医療関係者の  
 皆様と進めていきたいと思っております。  
 それと市内交通機関(はなバスなど)  
 の充実、そしてドッグ・ラン建設を含め  
 た公園行政に力を入れて行きたいと考え  
 ております。



**池沢** そう言って頂くと身が引き締まる  
 思いです。小林議員は第8代西東京市議会議長を  
 歴代でも最年少で勤められ、すでに議会の中でも  
 ベテランの域に到達されていると思っております。

議員生活25年の経験と知識を活かして市政全般  
 にわたり、引き続き西東京市の市政運営にお力  
 をおかけいただき、ご尽力を頂きたいと思ってい  
 ます。今日はありがとうございました。

**小林** ありがとうございます。これからも頑張っ  
 てください。

### 特別号の発行にあたって

今回は、池沢たかしさんとの対談を企画いたしました。  
 池沢さんとは公私共に付き合いがあり、普段の温厚な性格とは想像もつかない「アスリート」であられたり、オートバイの交通安全講習などにも一緒に参加しております。

公務の思い出としては、あの東日本大震災の直後の日曜日の深夜に議長として、議員としては私だけが参加しました首脳部会議が開かれ、翌日の早朝まで学校の給食はどうするのか、電力の供給はどうなっているのかなどが協議されました。当時、企画部参与として活躍されておりました池沢さんとその他の職員さんたちが「大変な仕事をされているんだなあ」という思いが記憶に残っております。池沢さん、これからも西東京市のために頑張ってください。

## 小林たつやのプロフィール



1961年生まれ ふたご座。平成7年 田無市議会議員 初当選。  
 平成13年 二市の合併により西東京市議会議員に。  
 第8代西東京市議会議長、議会監査、各委員会委員長、農業委員、昭和病院組合議会議員、柳泉園組合議会議員、多摩六都科学館組合議会議員等を歴任。現在7期目。  
 ■趣味/特技: 釣り、オートバイ・ツーリング、雅楽(鳳笙演奏)等

小林たつや連絡先 西東京市北原町 1-36-31